

平成 30 年 2 月 27 日（火）

第 2 回 上小地域医療・介護連携推進研究会を開催しました

上小地域の入退院調整ルールが 4 月に運用開始して約 1 年が経過したことから、ルールの一層の普及・定着等をテーマに、2 月 27 日（火）平成 29 年度第 2 回上小地域医療・介護連携推進研究会を開催し、約 100 名が参加しました。



【研究会の様子】

今回の研究会では、「入退院調整ルール」の啓発チラシの紹介、24 時間在宅ケアサービスに関する調査結果の報告を行いました



【長棟所長報告】

また、1 グループ 8 名程度の全 12 グループに分かれ、下記の 2 テーマについて検討しました。

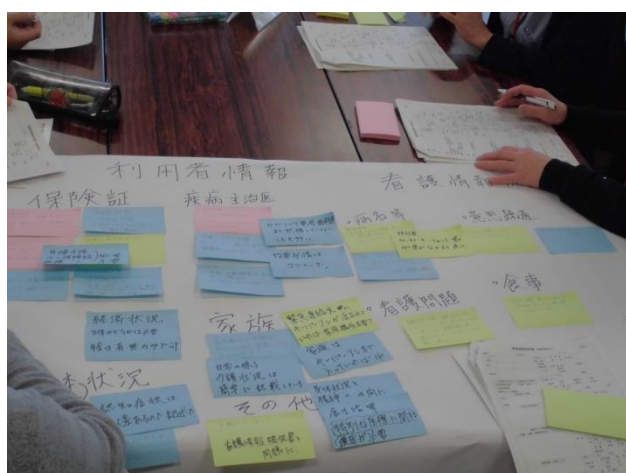
- ① 入退院調整ルール及び利用者情報提供書等の様式の見直しについて
- ② 当研究会の今後の検討内容について

昨年度と合わせて今回で 6 回目の研究会になることから参加者間で顔なじみの人がだんだん増え、「顔の見える関係」が構築されていると感じました。

各グループで積極的な意見交換をしていました。



【グループワークの様子①】



【グループワークの様子②】

発表会では、様式の見直し等について多くの意見が出ました。また、医療と介護の関係者が会する場として、これからも当研究会を続けていってほしいという意見も出ました。



【発表会の様子②】

今後、各グループからの意見を踏まえ、入退院調整ルールさらなる普及や、多くの人々が利用しやすい様式の改善等を図っていきます。また、当研究会で今後検討していく内容について精査していきます。



【発表会の様子①】